

令和元年度

下野市

図書館評価報告書

令和2年7月

下野市立図書館

## 目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨 .....	1
(2) 図書館評価の対象と評価方法について.....	2
2. 総合評価（外部評価） .....	4
3. 図書館協議会委員による意見.....	5
4. 総評.....	7
5. 図書館協議会委員名簿.....	8
6. 図書館協議会会議の開催 .....	8

### 関係資料

- ・事業評価シート

## 1. はじめに

### (1) 趣旨

本市では、平成25年度から、民間のノウハウを図書館運営に反映するため、石橋・国分寺図書館に指定管理者制度が導入されました。平成29年度からは南河内図書館を含め市内図書館3館全てが指定管理者制度の導入となりました。図書館の市職員と指定管理者がともに「子ども・市民の豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して」を基本理念に、地域に開かれた効率的な図書館運営に努めてきました。

また、平成24年度の公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準の改正に伴い、県内各図書館に先駆けて平成26年度事業から図書館評価を始めました。

本年度も引き続き図書館評価を実施し、その結果をとおして今後の図書館運営の改善等に繋げ、さらなる向上を図ってまいります。

### 図書館評価に関する法令・基準の抜粋

#### ◎図書館法

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

#### ◎公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準

(平成24年12月19日文科科学省告示第172号)

#### 第二 公立図書館

##### 一 市町村立図書館

##### 1 管理運営

##### (一) 基本的運営方針及び事業計画

1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。

2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するよう努めるものとする。

##### (二) 運営の状況に関する点検及び評価等

1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。

2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。

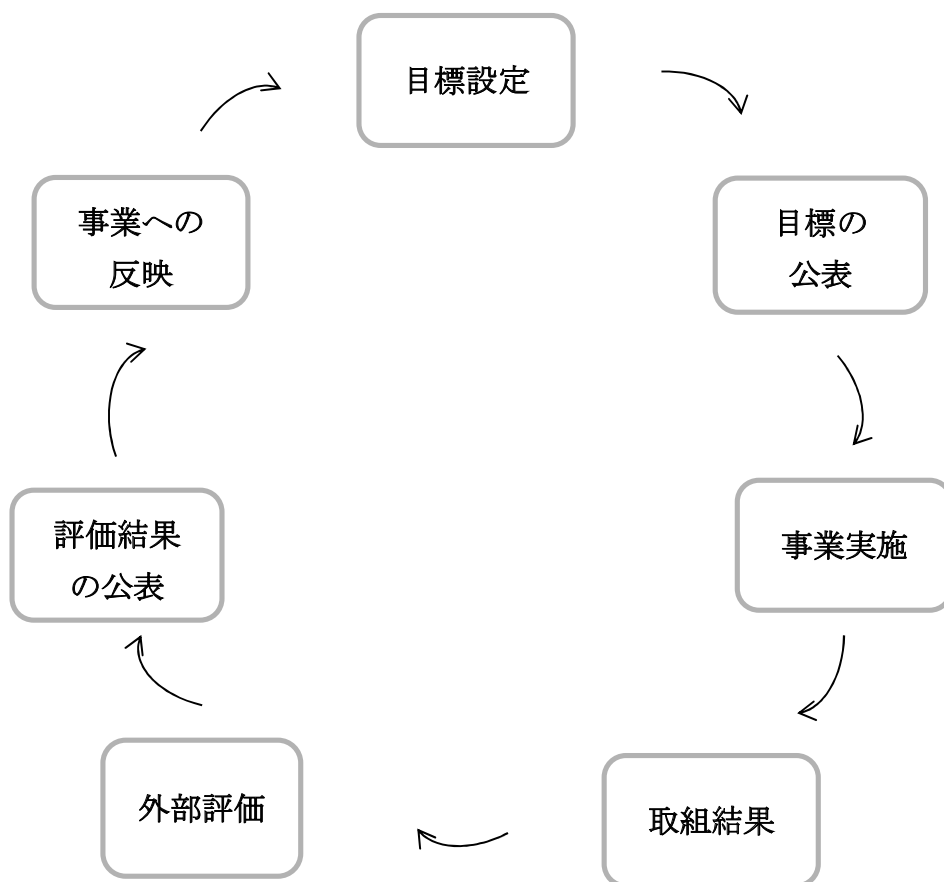
## (2) 図書館評価の対象と評価方法について

下野市立図書館設置条例に規定されるすべての図書館の運営及びサービス全般を対象とし、市民の代表者である図書館協議会による外部評価を実施し、外部評価をもって総合評価といたしました。今回の評価結果に基づく課題の改善点などを所見としてまとめ、翌年度以降の事業に反映することといたしました。

評価方法については、5つの大項目と14の中項目に分類したうえで、34の小項目を定め、「中期的計画」・「単年度目標」を評価指標とし、評価してまいりました。

平成28年度より「取組結果」に応じて《評価基準》の中項目の評価基準によりA～Dを決定し各中項目の評価を決定いたしました。

### 図書館評価のながれ



《評価基準》

小項目＝参考

評 価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。

中項目・大項目評価

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。
B	当該分野について、概ね適正である。
C	当該分野について、改善が必要である。
D	当該分野について、相当な改善が必要である。

総合評価（外部評価をもって総合評価とします。）

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。
B	当該分野について、概ね適正である。
C	当該分野について、改善が必要である。
D	当該分野について、相当な改善が必要である。

## 2. 総合評価（外部評価）

### 2. 総合評価（外部評価）

大項目	中項目	小項目	石橋図書館	国分寺図書館	南河内図書館
			総合評価	総合評価	総合評価
I 知識 点と 図書 情報 の 提供	1.市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実	1.資料の収集と保存	B	B	B
		2.市民ニーズを把握した図書の収集			
	3.サービスの提供の向上	1.インターネットによる調べ物の支援	B	B	B
		2.より容易で効率的な資料・情報の提供			
II 子 推 進 も す る 図 書 館 活 動 を	1.学校との連携による子ども読書活動の充実	1.学校図書館支援	B	B	A
		2.小学校への読書普及活動の充実			
	2.家庭での読書活動の支援	1.親子で読書を楽しむきっかけづくり	B	B	A
2.子ども読書活動を促進する保護者対象事業					
3.図書館情報の周知					
3.子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実	1.児童書の充実	B	B	A	
	2.小中学生向けの講座や読書案内の充実				
	3.児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数				
III 利 用 し や す く 役 立 つ 図 書 館	1.柔軟な運営体制の構築	1.図書館評価	B	B	B
		2.民間企業の図書館活動への参加			
	2.利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実	1.レファレンスサービス	B	B	B
		2.レファレンス受付件数			
3.相互貸借					
3.利用者の要望に応じたサービスの充実	1.図書館サービスの充実	B	B	B	
	2.所蔵資料の活用				
	3.リサイクル				
4.誰もが利用しやすい図書館サービスの提供	1.乳幼児・児童サービス	B	B	B	
	2.高齢者サービス				
	3.障がいを持っている方へのサービスを充実します				
	4.外国人の方へのサービスを充実します				
	5.市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します				
IV 図 書 館 と 郷 土 の 歴 史 と 文 化 の 豊 か	1.地域情報の収集、保存、提供	1.地域資料・行政資料	B	B	B
		2.郷土資料の積極的な収集、保存、提供			
		1.郷土資料	B	B	B
		2.地域ゆかりの関係資料			
V 市 民 と と も に あ る 図 書 館	1.生涯学習の機会や交流の場の提供	1.図書館ボランティア	B	B	A
		2.レファレンス室資料の充実			
		3.開かれた図書館			
	2.市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現	1.ボランティアの養成と支援	B	B	A
		2.市民協働事業			
	3.利用者への接遇の向上	3.職員の接遇と人材育成	B	B	B

### 3. 図書館協議会委員による意見

#### (1) 石橋図書館

- ・リクエスト件数が大きく増加したこと、グリムに関する資料収集の継続は評価に値する。
- ・歴史講座等、地域に関する講座は、普段図書館に足を運ばない人にも来館のきっかけとなるので継続を望む。
- ・著者を囲む会での作家本人による読み聞かせ等、親子で参加できることはとても良い取り組みである。
- ・「原爆と平和展」による原爆パネル展示はとても良い取り組みであり、読み聞かせを同時に行ったことで子ども達も理解を深めることができた。

##### <課題>

- ・大松山運動公園のスポーツ施設等が設置され、図書館への入館者が増加することが見込まれる。施設等の利用者と図書館の接点を持ち、利用者の拡大を図ることを望む。
- ・データベースの利用法の周知は、今後も努力すべきである。
- ・インターネット使用に対する情報リテラシーについても支援を考えてほしい。

#### (2) 国分寺図書館

- ・新型コロナウイルス関連の記事資料を展示していたことが良い。
- ・レファレンスサービスの充実は図書館利用のきっかけにもなる。スタッフ間、図書館間での情報共有は継続してほしい。
- ・「ティーンズ読書クラブ」の継続はすばらしく、成長に期待する。
- ・入口の所の子ども達の絵等の展示や、テーマによる資料展示にウエルカム感がある。また、狭い1階部分を活かした展示も工夫されていると思う。

##### <課題>

- ・インターネットは気軽に情報が得られるが、最終的には信頼性が高い図書情報の提供を望む。
- ・高齢者社会に備え、医療・健康増の資料は利用者の拡充につながると考えるが、内容も吟味して購入してほしい。
- ・エレベーターの設置やトイレの洋式化を要望する。

### (3) 南河内図書館

- ・学校への支援が手厚く行われていることは、高く評価できる。
- ・着実に改善点を見だし実践していることは、高く評価できる。特に夏休み期間中の取り組みは、学校並びに保護者にとって役立ったと考える。
- ・図書館スタッフおすすめの100冊は、資料の活用として効果的である。
- ・市内在住の講師による講座開催等、市民との協働事業は良い企画である。

#### <課題>

- ・学校への団体貸出に伴う更なる児童書の充実を望む。
- ・資料の質や量はなかなかのものである。その一方、見たい資料の棚を探しにくい気がする。分かりやすいサイン等をつけてほしい。
- ・隣接する公民館やグラウンド利用者が、図書館利用につながるような取り組みも必要である。

### (4) 全図書館

- ・ツイッターでの毎回の情報発信はとても有効である。今後も様々な情報のPRを望む
- ・図書館ボランティアによる各小学校への読み聞かせは、有意義である。各図書館の特長を活かして継続してほしい。
- ・書庫にある良い本が、旬な特集で改めて展示されることは、とても良い。

#### <課題>

- ・行政資料が図書館にあるということを、更に周知することも必要である。
- ・利用者アンケートの要望にできるだけ応えられるよう、今後も一層の努力をお願いしたい。
- ・資料充実に伴う図書購入費の増額を望む。



## 4. 総評

図書館協議会の総合評価（外部評価）において、各図書館とも概ね適正に運営がされていると評価します。

3館とも、様々な図書館事業を開催し、郷土の歴史・文化や健康について等、学習の機会が提供されました。

石橋図書館では、グリム関連資料や郷土資料の収集に努める他、下野歴史講座「聖地日光へ続く道（講師：栃木県文化財課職員）」の開催がされました。また、下野新聞等で掲載された下野市に関する内容記事の掲示を行うとともに、記事をデータとして記録する等の情報収集も行われました。

国分寺図書館では、医療関連資料の収集に努める他、自治医科大学と連携した「漢方薬（講師：自治医科大学特命教授）」「認知症（講師：自治医科大学助教）」講座が開催されました。また、新型コロナウイルス関連の記事を早くから掲示していました。

南河内図書館では、児童書の積極的な収集に努める他、文学講座「宮沢賢治＝宗教と文学＝（講師：薬師寺住職）」（全3回）が開催されました。また、「赤ちゃんといっしょ」をはじめとした講座やコンサート等が、市内在住の方や市内団体との協働により開催されました。

このように講座の実施や関連する資料の展示等により、貸出冊数が増加するといった相乗効果が見られました。全体として、利用者を増やすための多角的な取り組みができたと評価します。

しかしながら、取り組み結果に具体的な数値や状態が示されていないものも少なくなく、適切な評価をするためには、前年度から改善した部分を記載する等、客観的に見える化していくことが必要と考えます。

今後は更に目標を明確にし、より一層の改善努力を進め、図書館サービスが向上することを望みます。

## 5. 図書館協議会委員名簿

氏 名	所 属 等	備考
有野 一夫	学識経験者	令和元年度委員
青木 ムツミ	学識経験者	
平出 文子	学識経験者	令和元年度委員
晴山 育子	石橋図書館ボランティア	
下山 千恵子	国分寺図書館ボランティア	
城島 律子	南河内図書館ボランティア	令和元年度委員
高木 智子	公募委員	
田中 志保	公募委員	令和元年度委員
坂口 修	石橋中学校長	令和元年度委員
宮川 長一	国分寺小学校長	
鈴木 一恵	学識経験者	令和2年度委員
大垣 玉枝	学識経験者	令和2年度委員
松本 有幸	南河内図書館ボランティア	令和2年度委員
小林 直子	公募委員	令和2年度委員
設楽 孝男	南河内第二中学校長	令和2年度委員

## 6. 図書館協議会会議の開催

図書館協議会は、図書館法第14条及び下野市立図書館設置条例に基づき設置されています。図書館評価については次のとおり開催いたしました。

開 催 日	会 議 内 容
令和 元年 1月29日(水)	取組結果のプレゼンテーション
令和 元年 3月12日(木)	外部評価実施について
令和 2年 5月13日(水)	外部評価実施について
令和 2年 7月15日(水)	評価結果報告・公表について

# 関 係 資 料

- ・ 事業評価シート

# 令和元年度事業評価シート(様式1)

石橋図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価
							単年度目標評価
I 知識と情報の拠点としての図書館							
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実							
1 資料の収集と保存		ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります	石橋図書館の特色であるグリム関連の資料や郷土資料の収集に努め充実を図ります。	郷土資料(基準日12月末日) 42冊(前年度比37%) グリムに関する資料(基準日12月末日) 2冊(前年比200%)	記述		<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリムに関する資料等の収集は継続してほしい。</li> <li>・広報裏表紙に国際交流員のコラムがある。まとめて冊子にする等して資料提供してください。貴重な資料になる。</li> <li>・各種資料は市民のニーズにあったものを数多く望む。各館に特長ある資料があると思うので。</li> <li>・グリム関連のコーナーができた。読みたくなるようなコメントをお願いしたい。</li> <li>・利用者の関心が上がリ、それに応えられていることは、とても良いことと思う。</li> <li>・リクエスト件数が大きく増加したこととグリムに関する資料収集が始められたことは評価に値すると考える。</li> <li>・リクエストの件数が伸びていてすばらしい。</li> </ul>
		イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	利用者へのレファレンスに対応できるように幅広い資料の収集に努めるとともに、県立図書館との協定による永年保存雑誌14点を継続して保存してまいります。	参考資料(基準日12月末日) 51冊(前年比94%)	記述		
2 市民ニーズを把握した図書の収集		市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	予約やリクエスト、アンケートの結果を考慮し、書評等様々な情報を収集して市民への資料提供に努めます。	予約件数(基準日12月末日) 8,678件(前年度比104%) リクエスト件数(基準日12月末日) 398件(前年度比169%) また、来館者へのアンケートを10月27日～11月10日に行いました。	記述		
取組実績		予約件数、リクエスト数ともに前年を上回る数値となりました。市民のニーズに沿った資料の収集ができていると考えられます。今後も様々な情報を収集し市民への資料提供に努めてまいります。					
3 サービスの提供の向上							
1 インターネットによる調べ物の支援		利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	利用者用パソコンを周知し利用促進に努めるとともに、インターネットによる迅速な情報提供と図書資料を併用したレファレンスサービスの充実にも努めます。	使い方のわからない方には随時利用方法を教えております。また、パソコン席にも利用マニュアルを常備しております。調べものをされる利用者には、県立図書館や国会図書館のレファレンスサービスを活用し、資料や情報の提供を行ってまいりました。	記述		<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットによる迅速な情報提供と確実な図書資料との併用なレファレンスサービスは今後も必要。継続してほしい。</li> <li>・パソコンの時代、年寄りはクリアできないので考えてしまう。その点は、フォローを望む。</li> <li>・他図書館の活用は出来るだけ速やかに願う。</li> <li>・インターネット使用に対する情報リテラシーについても支援を考えてほしい。</li> <li>・データベースの利用法の周知は今後も努力すべき点と考える。</li> <li>・今後もデータベースのPRをよろしく願います。</li> </ul>
2 より容易で効率的な資料・情報の提供		デジタル図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	データベースの活用をホームページや広報等で広くPRし、利用者に容易で効果的に情報を提供できるように努めます。	データベースの利用は今年度石橋館では5回の利用がありました。館内の掲示板や利用者インターネット用PCにもデータベースのPRのための掲示をしてまいります。今後もPRに努めてまいります。	記述		
取組実績		データベースの利用は少しずつではありますが増えております。引き続きPRに努めてまいります。また、レファレンスサービスにおいては、市内図書館に所蔵がない資料などは県立図書館や国会図書館を活用しながら利用者の求める情報の提供に努めてまいりました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価
							単年度目標評価
II 子どもの読書活動を推進する図書館							
1 学校との連携による子ども読書活動の充実							
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	引き続き学校への団体貸出の配送で定期的に訪問し、学校との連携を目指します。	記述	今年度も石橋小、古山小、石橋北小へ定期的に配送を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校側の都合もあると思うが子どもの読書活動の充実には学校から始まるといえる。全校への団体貸出に伴う協力を望む。</li> <li>・保護者が読書への関心、興味を持つことが読書普及活動の充実につながる事と考えている。</li> <li>・学校図書には限度があるので、学校に貸出することによる活字離れにも効果あり。夏休み等の読書課題にも利用されると良いと思う。</li> <li>・取組結果のまとめ方として、前年から改善された部分を強調して記載するようにしていただけると評価しやすいと考える。</li> <li>・読み聞かせの継続を。</li> </ul>
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア)小学校への団体貸出しにより、身近に本のある環境を作ります	学校への団体貸出しを行い、子どもの読書環境づくりを支援します。	記述	細谷小、石橋北小学校には保護者の協力をいただき団体貸出しを行いました。	
			イ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアによる小学校への読み聞かせを継続して実施いたします。	記述	石橋おはなし会にご協力をいただき、石橋小学校は朝の読書活動に、古山小学校は読書週間に併せて読み聞かせを行っております。	
		取組実績	今年度も学校への団体貸出や石橋おはなし会のご協力をいただきながら学校への読書活動を行ってまいりました。また、昨年度同様に保護者にもご協力をいただき団体貸出しを行いました。				
2 家庭での読書活動の支援							
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会や親子で参加できるイベントを開催し読書のきっかけづくりに努めます。	記述	毎月2回おはなし会、毎月1回未就園児を対象にちいさなおはなし会を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちいさなおはなし会は集客がよさそうですね。</li> <li>・親子で参加できることは素晴らしい。</li> <li>・おはなし会の皆様の活躍は大きいと思う。未永く継続するように。</li> <li>・取組結果のまとめ方として、前年から改善された部分を強調して記載するようにしていただけると評価しやすいと思う。</li> <li>・作家ご自身の読み聞かせなど、とても良い取り組みだと思います。</li> </ul>
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	家庭での読書推進を図るため講座を市内図書館で企画します。	記述	子どもまつりで絵本作家のつぼいじゅりさんをお招きして、作家ご自身による読み聞かせや手遊びを行いました。国分寺図書館で開催予定の「親子で読み聞かせ講座」の参加者を集うため石橋図書館においてもポスターやチラシの掲示配布を行う予定です。	
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通した図書館情報の周知を図ります	図書館だよりやイベント案内を石橋地区の保育園等に配布し情報の周知を図ります。	記述	今年度も毎月図書館だよりを石橋地区の幼稚園と保育園に配布し、情報の周知を図ってまいりました。	
		取組実績	通常のおはなし会のほかに、季節に応じ七夕やクリスマス会、子どもまつりスペシャルを行いました。また、夏休み企画としてこわいおはなし会も行いました。引き続き子どもたちに絵本への興味と読書の楽しさを伝えるきっかけとなるような講座を開催してまいります。				
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実							
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	ニーズに合った資料を充実させるために情報を収集し、常時リクエストを受け付けます。	記述	調べ学習に有用な資料の購入をいたしました。また、市民のニーズにあうよう、随時リクエストを受け付けております。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書ガイドの活用を期待する。</li> <li>・児童書の貸し出しが増え、蔵書も充実させていることは高く評価できると考える。今後も続けられるようお願いしたい。</li> <li>・子ども司書講座の人数も増加しているようで、今後も継続した取り組みをお願いしたい。</li> </ul>
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア)小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	図書館の関心を深めるため、3館合同事業である「子ども司書」を引き続き行います。	記述	基幹職員に協力をし、6月から子ども司書講座を実施しました。石橋館では6名の参加がありました。	
			イ)子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	子ども向けの読書案内の充実を図るため、小中学生向きのおすすめ本・新着本のリストを年4回、各学校に配布する他、おすすめ図書ガイドを継続して作成いたします。	記述	今年度は低学年向けの図書ガイドを各ボランティアに協力いただき作成しております。新着本・おすすめ本のリストを「本のおたより」として4回配布いたしました。	
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度 → 令和2年度 児童書... 142,283冊 → 150,000冊 団体... 23,790冊 → 30,000冊	各館 平成30年度 → 令和元年度 児童書... 50,763冊 → 52,200冊 団体... 3,005冊 → 3,130冊	数値	児童書(基準日12月末日) 46,515冊(前年度比118%) 団体(基準日12月末日) 2,089冊(前年度比194%)	
		取組実績	新しい情報が記載されている児童の学習図鑑を購入しました。学ぶことに興味をもってもらえるような科学絵本や英語の本なども積極的に収集しました。				

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
		1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の外部評価を基に幹幹職員と協議し改善いたします。	記述	わかりやすい利用案内を作成し、館内の記載台や児童コーナーの掲示板に掲示し、改善を図りました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポンサーが見つからないのは残念だが引き続き募集してほしい。</li> <li>・民間の図書館活動参加は、なかなか大変だろうが、引き続き行ってほしい。</li> <li>・スポンサーが見つかることを願います。</li> </ul>
		2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌の種類が充実が望める雑誌スポンサー制度の周知とオーナーの募集を引き続き行ってまいります。	記述	館内に雑誌スポンサーの掲示をしておりますが申し込みはありませんでした。		
		取組実績 今年度も雑誌スポンサーの申し込みはございませんでしたが引き続き募集の継続を行ってまいります。						
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
		1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	市内施設の情報を提供できるような幹幹職員を通じ、パンフレットを収集いたします。	記述	市内施設で作成されたパンフレットや事業のポスターやチラシを幹幹職員を通じて収集しました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・3館のレファレンス情報の共有は意義あることと思う。活用される事を望む。</li> <li>・「こんな事を調べています」等の事例紹介があれば、もっと利用されるのでは。</li> </ul>
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスに対応できる蔵書の充実をはかるため、レファレンスの記録をいたします。	記述	レファレンス記録帳(ノート)に事例を記入し、時間のかかる事例についてはレファレンス記録票で記録したものをスタッフに回覧して情報の共有を図っております。		
		2 レファレンス受付件数	全館 平成26年度 - 令和2年度 5,929件 - 6,600件	各館 平成30年度 - 令和元年度 1,866件 - 2,160件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 1,168件(前年比82%)		
		3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	幅広いリクエストに対応するため県内図書館や国会図書館等から相互貸借を利用して、資料の提供を行います。	数値	県内図書館の借受数(基準日12月末日) 301件(前年比104%)		
		取組実績 レファレンス記録表に事例を記入するほかに、3館のレファレンス情報の共有を図るため、パソコンに3館のスタッフが閲覧できる共通フォルダーを作成し、郷土に関するレファレンス事例等を記録することを始めました。						
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
		1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	図書館の自主事業に関連した資料を展示等を実施し、利用者が本に親しめるサービスを図ります。	記述	著者を囲む会や歴史講座、子どもまつりで開催した絵本作家の関連資料等、自主事業に関連した資料の積極的な展示を行いました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史講座等、地域に関する講座は、普段、図書館に足を運ばない人も来館のきっかけになる。継続してほしい。</li> <li>・除籍資料の選択は慎重にお願いしたい。</li> <li>・いろいろと創意工夫して運営している姿、利用者は楽しみに来館されていると思う。</li> <li>・展示コーナーは来館者の目につくところにあり、とても良い企画だと思う。</li> <li>・記述よりサービス等に力を入れていこうという姿が見える。高く評価できると考える。</li> <li>・著者を囲む会や歴史講座など、とても良い企画だと思う。</li> </ul>
		2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節や時事の展示など、市民が関心を寄せる展示を行い所蔵資料の活用を努めます。	記述	企画展示や、映像化される原作本の展示、クリスマスなどの展示など、様々な分野の資料を書庫の資料とともに展示を行い資料の活用を図りました。また、カウンター上にスタッフおすすめの絵本作家の展示コーナーを設置し、手に取っていただく機会も設けました。		
		3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料を対象としたリサイクルフェアを継続して実施し、資料の有効活用を図ります。	記述	10月に雑誌のリサイクルを実施、2月には書籍のリサイクルを実施する予定です。		
		取組実績 歴史講座は毎回好評を得ており、申込者全員が参加していただきました。今後も郷土の歴史に関する講座を開催し、市民に郷土に関する情報を発信してまいります。						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				令和元年度	指標		
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供					
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	ボランティアと協働で乳幼児や児童を対象としたおはなし会を開催いたします。	記述	月2回のおはなし会と、月1回未就園児向けのおはなし会をおこなっております。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大活字本は他の資料と比較して高価なので市内の図書館で協力し、数多くの資料の提供を希望する。</li> <li>・各年代障がい者、外国人へのサービスは大変ですが参加者が増加しているのは良い。</li> <li>・乳児から外国人、市民サービスと広範囲でたいへんだろうが頑張ってもらいたい。</li> <li>・リーディングトラッカー、メガネの用意をありがとうございます。利用されると良いですね。</li> <li>・朗読CDは障がい者だけではなく、一般の利用者もいる。より充実を。</li> <li>・取組結果として、どの程度の利用につながったかを書いていただきたい。</li> <li>・多くのサービスの中から本年度の力点が明確に示せると良いように思う。</li> <li>・英語版のボードの常備は、とても良い取り組みだと思う。利用者はどのくらいいるのでしょうか。</li> </ul>
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	市内各館と協力しながら大活字資料の充実を図る他、読書時に目が疲れにくいとされる「リーディングトラッカー」を常備して、いつでも利用できるようにいたします。	記述	リーディングトラッカーを購入し、遠視用メガネと共にカウンターに常備いたしました。大活字資料につきましては今後も市内館と協力しながら充実を図ってまいります。	
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	朗読CD・視聴覚障害者用DVDの充実を図るため継続して購入します。	記述	朗読CDやDVDも各館と協力しながら収集を行ってまいりました。今後も引き続き資料の充実を図ってまいります。	
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	英語の利用案内を館内に掲示し周知するほか英語版のコミュニケーションボードの周知も図ります。	記述	英語版のコミュニケーションボードをカウンターに常備しました。	
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	市民の要望を聞くため、アンケートを実施いたします。	記述	10月27日～11月10日に利用者アンケートを実施しました。回収率は148枚、99%でした。	
		取組実績	毎月石橋おはなし会の皆様のご協力をいただきながらおはなし会を開催しております。おはなし会は昨年度に比べ135%(今年度319人、昨年度236人)参加者が増えました。また、今年度はリーディングトラッカーを常備しました。利用度は多くありませんが、障がい者サービスの充実には必要不可欠なものでありますので、引き続き周知に努めたいと思います。				

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりを収集し保存いたします。また利用者が活用できるように、わかりやすい掲示等で周知をいたします。	記述	市の広報や議会だよりを収集し、保存しております。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の広報は音訳ボランティアによってCD化されている。併せてPRしてほしい。</li> <li>・広報、議会だより、予算書、決算書等必要になった時、とても便利です。必要な時にいつでも閲覧できるのがベター。</li> <li>・周知に関してどう取り組んでいるかの記載が必要である。</li> </ul>
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書や決算書などの行政資料の収集に努めます。また利用者が活用できるように、わかりやすい掲示等で周知をいたします。	記述	市の予算書や決算書の収集を行い、保存しております。		
取組実績			広報や議会だより、予算書、決算書は収集を行い、必要に応じて館内で閲覧ができるようにしております。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	下野学講座を継続して開催し、郷土について関心を深めるための学習の場を設けます。また、郷土資料の配架図を掲示してよりわかりやすく提供できるよう努めます。	記述	下野学歴史講座では、日光道中の下野市内の宿場街道や文化財について、栃木県の文化財課職員を講師にお迎えして開催しました。下野学教養講座は2月25日に終活セミナーを開催する予定です。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・下野学歴史講座は毎年好評のようで継続してほしい。</li> <li>・下野市についての各方面からの講座を開催してほしい。(文化財のみでなく)</li> <li>・適切な記録や保存がされているようで高く評価できる。地域の歴史について伝える活動については、本市の歴史館との連携を密にする事が大切だと考える。</li> <li>・郷土の歴史を学ぶ事はとても良いと思う。今後も継続を。</li> <li>・新聞切り抜き等が関心のある方の目に止まりやすい場所にあり、良いと思う。</li> </ul>
			2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	引き続き基幹職員を通じて地域刊行資料の収集に努めます。	記述		
取組実績			歴史講座に関連した展示も行い、資料の活用を図りました。また下野新聞の記事等で下野市に関する内容の記事は、掲示を行うとともにデータを記録し、情報収集も行っていました。					



石橋図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				令和元年度	指標		
V 市民とともにある図書館							
1 生涯学習の機会や交流の場の提供							
	1	図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	基幹職員と協力しボランティア交流会を開催いたします。	記述	2月12日にボランティア交流会を行う予定です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの質の向上に役立つ。</li> <li>・レファレンス室の資料の内容が分からない。席を取らないと見られないのか。</li> <li>・常に発信の場になってほしい。</li> <li>・写真展等の付加価値としての取り組みは図書館に気軽に足が向く大切なポイントになるもの考える。</li> <li>・作品展示により、利用者(来館者)の増加も期待できますね。</li> </ul>
	2	レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	レファレンス室の資料の充実を図るため、幅広い分野の参考資料の収集を図ります。	記述	参考資料(基準日12月末日) 51冊(前年比94%)	
	3	開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	原爆展や下野市観光フォトコンテスト入賞作品の展示を行い市民の交流の場を提供いたします。また学校の生徒の作品展示も行い、普段図書館を利用されない方の来館を図ります。	記述	今年度も下野観光協会や各小学校にご協力いただき、フォトコンテストの写真展示や児童生徒の作品展示を行いました。	
		取組実績	フォトコンテスト入賞作品は、1階休憩コーナーに展示した後、2階の通路にも展示をして多くの市民にご覧いただくようにいたしました。また、各学校の生徒の作品展示もカウンター前に工作物を展示するなど、多くの方にご覧いただくようにいたしました。今年度は近隣の遊戯施設や運動場のオープンもあって、図書館を利用されない方の来館も増えております。そういった方にもご覧いただくことができました。				
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現							
	1	ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	各館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアに周知いたします。また、ボランティア活動の取り組み結果等をホームページに掲載し周知を図ります。	記述	各館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアにお知らせしております。また、ボランティアの活動記録のホームページへの掲載についても今年度中の掲載に向けて準備中です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時節の行事も大切である。</li> <li>・なかなかボランティアをする人が少なく人集めも大変だが、頑張ってもらいたい。</li> <li>・原爆パネル展示はとても良く本の読み聞かせを同時に行なったことで、子ども達は良く理解できたと思う。</li> <li>・写真展等の付加価値としての取り組みは図書館に気軽に足が向く大切なポイントになるもの考える。</li> </ul>
	2	市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民団体と協力して図書館の自主事業の充実を図ります。	記述	夏休みに市民団体のご協力のもとに原爆パネル展をおこない、あわせて平和に関する本の読み聞かせも行いました。	
		取組実績	8月1日～18日、市民団体のご協力をいただき、原爆パネル展を開催しました。またパネル展の関連事業として平和に関する絵本の読み聞かせ会も行いました。3月にも平和に関する読み聞かせを実施する予定です。				
3 利用者への接遇の向上							
	1	職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	県立図書館等で開催される各種の研修に参加し、スタッフのスキルアップを目指します。	記述	県立図書館で行われるレファレンス研修会や著作権研修会等の研修に参加し、研修内容を資料の閲覧やスタッフミーティング時にスタッフ全員で情報の共有を図るようにしております。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の質の向上に研修は欠かせないので継続を望む。</li> <li>・様々な研修会に参加して利用者に提供して下さることが良いと思う。</li> </ul>
		取組実績	研修内容については、報告書とスタッフ会議棟の場で研修内容の発表をすることにより全員が情報の共有を図るようにしております。				

## 総 評 (石橋図書館)

### 【所見等】

- ・静かな林の中の図書館としてのイメージがあり利用していたが、整備された現状では環境に応じた利用案内が必要である。
- ・利用者アンケートにより駐車スペースの問題を指摘されており、対応が急務である。
- ・市民の利用しやすい図書館としての運営を望む。
- ・スポーツ施設等が設置され、図書館への入館者数が増加することが見込まれる。施設等の利用者と図書館の接点を持ち、利用者の拡大を図る。
- ・おおむね適正に運営されている。
- ・全体として暗い雰囲気は間取りのせい？照明を増やす？
- ・恵まれた環境を活かし更なる利用者拡大を望む。
- ・国際交流のコラムは、ぜひ冊子にしてほしい。
- ・公園の一角にあるので立地条件が良い。駐車場の入口、出口の看板が見やすくなった。
- ・カウンターに来られる方に親切に対応されて、利用する市民も喜んでいる。
- ・円型のコーナーが手前と奥にあつて心がなごむが、人を寄せ付ける物がなく、もったいないと思う。読書スペースにしてほしい。
- ・YAコーナー、子育てコーナー、趣味の本、小説、旅行、絵本、各分野の読んだ感想があつて、お薦め文があるとおもしろいと思う。
- ・小さな椅子が配置されていると(YAコーナー前等)読書につながるのでは。
- ・館内がゆったりと広々としていて、大きなガラス窓から外の木々の緑が見えて、とても居心地が良い空間だと思う。
- ・利用者アンケートの要望にできるだけ応えられるよう、今後も一層の努力をお願いしたい。
- ・隣接する施設のリニューアルで来館者の増加が期待され、その分、業務も大変になっていると思う。特に子ども連れが多く訪れると期待できるので今後につながる層であり、対応に期待している。

# 令和元年度事業評価シート(様式1)

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価
							単年度目標評価
I 知識と情報の拠点としての図書館							
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実							
		1 資料の収集と保存	ア)市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります イ)参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	国分寺図書館の特色である医療関連資料の重点収集に努めます。 様々なレファレンスに対応できるように参考図書の積極的な収集を継続し、幅広い資料収集に努めます。	記述 記述	特色である医療・健康関連の資料は毎月購入するようにし、新しい情報が提供できるよう努めました。また、昨年度からの課題であった薬品関連資料も購入し、さらに幅広い分野から資料提供できるようにいたしました。 昨年度からの課題であった漢文全集を含む各種シリーズを再度確認して抜けのある資料の補完に努めました。参考図書は内容を見直し、計画的な購入を進めています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全集の補巻は必要不可欠。</li> <li>高齢化社会に備え、医療、健康増進の資料は利用者の拡充つながらと考えるが内容も吟味して購入してほしい。</li> <li>コロナウイルス関連の記事資料を展示していたのが良い。</li> <li>賞を取ったものを紹介していたのが良い。</li> <li>特色である医療関係の図書は良いと思う。</li> <li>多方面に見直しを図っていることは高く評価できる。</li> <li>特色ある資料がありとても良いと思う。更に周知と充実を。</li> </ul>
		2 市民ニーズを把握した図書の収集	市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	アンケートの結果や予約・リクエスト・日々のレファレンス等を考慮し、各種メディアでの書評やランキングなども意識した選書に努めます。	記述	書評・書店・インターネット・選書参考資料等の様々なメディア、予約・リクエスト、利用者とのやりとりの中から広く情報収集をしてニーズを把握し、選書の参考にいたしました。	
取組実績		昨年度からの課題の解決、各種シリーズの補完、幅広い資料収集を行いました。					
3 サービスの提供の向上							
		1 インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	館内設置の利用者用パソコンの案内・利用促進をすることで、図書資料だけでは補えきれないインターネットならではの情報支援に努めます。	記述	レファレンスを受けた際、図書による情報提供と合わせてインターネットからも情報が得られることを案内し、多角的に情報収集できるようにいたしました。インターネットが不慣れな方にはスタッフが共に操作しながら調べ物の支援をいたしました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットは手軽に情報が得られるが、最終的には信頼性が高い図書情報を提供していただきたい。</li> <li>パソコン、インターネットに不慣れな高齢者への対応は？</li> <li>インターネット使用に対する情報リテラシーについても、支援を考えてほしい。</li> <li>IT機器の積極的な活用は高く評価できる。インターネットについてのスタッフの対応もフロアマナー的な仕事として今後、必要とされるものとする。</li> <li>Twitterの毎週の情報発信はとても良いと思う。今後も継続を。</li> </ul>
		2 より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタル図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースの活用促進を継続する他、図書館をより身近に感じていただけるようTwitterによるリアルタイムな情報発信を強化します。	記述	ポスター周知の他、レファレンスや過去の新聞記事の閲覧要望があった際にデータベースの案内をして周知を図りました。さらに広く利用されるよう継続して周知してまいります。Twitterでは毎週の到着資料案内やイベントの告知・報告等で情報発信いたしました。	
取組実績		図書資料とインターネットやデータベースの併用を案内することで多角的な情報収集の支援を行いました。Twitterでリアルタイムな情報を発信し続けた結果、様々な方に国分寺図書館に興味を持っていただき、着々とフォロワーが増えています。					

# 国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
		1 学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	学校からの希望資料の提供や、団体貸出の配送による毎月の訪問の他、学校からの要望を検討するなどさらなる連携を目指します。	記述	毎月、国分寺小と国分寺東小へ希望図書と団体貸出の配送を行っております。配送での訪問時だけでなく、電話・ファックスでの要望も可能な限り対応しております。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・多忙の中での配送業務は負担の多い事と考える。保護者の方たちが参加されることを望む。</li> <li>・学校図書には限度があるので図書館からの貸出はなるべく多く。</li> <li>・ボランティアによる読み聞かせは、とても良いと思う。各館の特長を生かして。</li> <li>・学校への団体貸出冊数は、実際は、何冊なのか？ 南河内では全クラスに1回50冊を上限で1ヶ月との事。いろいろな本を子ども達の目につく所において、触れてもらいたいと思う。</li> <li>・1、2共に行ったという記述になっているが、その結果や変化は何かあったかまで記載していただけると評価しやすいと考える。</li> <li>・小学校への定期的な読み聞かせはとても良いと思う。子ども達も楽しみにしていると思う。</li> </ul>
		2 小学校への読書普及活動の充実	ア) 小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	季節や学習内容を取り入れた学年別おすすめ図書の団体貸出を行い、児童の読書環境の充実をサポートします。	記述	配送箱を新調して、学校における資料の管理がしやすいようにいたしました。学年別おすすめ図書の貸出冊数を10冊程度増やし、さらなる読書環境の充実を図りました。		
			イ) 図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	ボランティアによる定期的な読み聞かせを継続します。	記述	おはなしポケットの会・むくの木に協力していただき、小学校への定期的な読み聞かせを実施しております。		
		取組実績		団体貸出や要望への対応など、継続して学校との連携を行いました。読み聞かせボランティアにご協力をいただき、小学校での読書活動の支援をしていただきました。				
2 家庭での読書活動の支援								
		1 親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	お話し会の他、各種季節イベント等で関連図書の詰め合わせを提供するなど、家庭での読書に繋がるよう努めてまいります。	記述	ボランティアの協力によるお話し会をはじめ、七夕・クリスマスなど定番の季節イベント、イベントに合わせて児童書で特設コーナーを組むなど、図書館や本を通して親子が繋がる場を提供いたしました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書活動の推進に関する講座は年度末より年度始めに開催した方が効果があるのでは。</li> <li>・3館共に言えることだが、幼少のころ、親が読んであげた子どもは本を良く読む。ぜひ、ボランティアの人達の頑張りでも継続を望む。</li> <li>・子育て支援センター「つくし」との情報交換は特に幼児と母親の読書に有効かと思われる。</li> <li>・季節などに合わせてのイベントの取り組みは今後も継続願います。</li> <li>・3については体制を整え実施される事を願う。幼児期の読書体験は一生ものだと考える。</li> </ul>
		2 子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	引き続き「親子で読み聞かせ講座」を実施し、家庭での読書活動の推進を図ります。	記述	3月の開催に向けて準備をしております。広く知っていただけるよう広報活動にも力を入れてまいります。		
		3 図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通した図書館情報の周知を図ります	国分寺地区の保育園等に、図書館だよりやイベントのお知らせを配布することで情報の周知を図ります。	記述	市内のポスター依頼箇所やメディアへの情報提供を強化し、周知に努めました。前年度からの課題である保育園への配布は年度中に体制が整うよう準備を進めております。		
		取組実績		季節のイベントの開催や関連図書の詰め合わせの貸し出しを行いました。Twitterの活用や図書館情報の提供場所を増やすなど、積極的な広報活動を行いました。				
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
		1 児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	引き続き課題図書・優良図書を積極的に収集するとともに、ニーズに合った資料の充実にも努めます。	記述	各種優良図書の他、教科書関連図書を積極的に収集いたしました。子どもたちの興味関心などを日々の触れ合いや、職場体験の子どもたちから情報収集し、ニーズの把握に努めました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の充実に伴う図書購入費の増額を切に望む。</li> <li>・小中学生講座を受講して本に親しみ図書館へ通うようになる事を期待している。</li> <li>・1については、より広い範囲からの情報収集が必要なのではないかと考える。ただし、教科書関連図書の収集については重要であり、各校への貸与にもつなげていただきたい。</li> <li>・2のイベントについては、参加人数の記述がほしいと思った。</li> <li>・ニーズの把握は、とても大切なことです。特に子ども達の読書好きを増やすきっかけになれば良いと思う。</li> </ul>
		2 小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア) 小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	図書館探検や3館合同事業である「子ども司書体験講座」の実施を継続し、子どもの図書館への関心を深めます。	記述	基幹職員と協力して「子ども司書体験講座」を実施いたしました。「図書館探検」は国分寺館の子ども向けのイベントとして定着し、季節の行事と合わせたことで毎回人気のイベントになりました。		
			イ) 子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	基幹職員と協力し、おすすめ図書ガイドの作成と配布を継続して実施します。また、年4回、各小中学校に、おすすめ本・新着本のリストを配布いたします。	記述	今年度は低学年向けのおすすめ図書ガイドを作成中です。おすすめ本・新着本のリストは「本のおたより」として4回配布いたしました。		
		3 児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度 - 令和2年度 児童書... 142,283冊 - 150,000冊 団体... 23,790冊 - 30,000冊	各館 平成30年度 - 令和元年度 児童書... 59,493冊 - 60,000冊 団体... 3,472冊 - 3,100冊	数値	児童書貸出(基準日12月末日) 44,899冊(前年比98%) 市内小学校への団体貸出(基準日12月末日) 2,565冊(前年比96%)		
		取組実績		子ども司書や図書館探検に参加したことで図書館を身近に感じ、以降の利用にも繋がりました。次年度の教科書関連資料は自館の所蔵状況を調査し、計画的な購入を進めています。				

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
						単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館							
1 柔軟な運営体制の構築							
		1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の外部評価を基に基幹職員と協議をし改善いたします。	記述	基幹職員と協議し、館内にある和式トイレを洋式化できるように検討しております。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各館での老朽化に伴い至る所に不便を感じるがトイレだけはその場で我慢という訳にはいかないので、なるべく早く快適なトイレの設置を希望。</li> <li>スポンサー、サービス双方で出来るとベターだと思うので更なる努力を望む。</li> <li>トイレは、きれいだった。</li> <li>ホンダのダンボールクラフト、子ども達に広めて行ってほしい。</li> <li>トイレの洋式化をぜひ。</li> <li>事務所、トイレ等のドアのクッションの修繕も要望する。ドアの開閉の都度、音が響きわたる。</li> <li>トイレについては早期の改善が望まれる。利用者へのサービスとして重要なポイントである。</li> </ul>
		2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	引き続き、市内企業の紹介展示の実施を目指してまいります。また、雑誌スポンサー制度の周知に努めます。	記述	企業の紹介だけでなく、合同で市民へのサービスができないか双方で検討中です。雑誌スポンサー制度に関するポスターをロビーにも掲示し、制度の周知に努めました。	
取組実績		基幹職員や地元企業などと連携することで、自館だけではできないサービスの提供を目指して努めております。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実							
		1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	基幹職員と連携して積極的に市内施設の資料を収集し、提供いたします。	記述	行政機関と連携し、行政資料を収集・提供をいたしました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンスサービスの充実は図書館利用のきっかけにもなる。図書館間、スタッフ間での情報共有は継続してほしい。</li> <li>明るく家族的な雰囲気でのレファレンス利用される人が多い。老若男女、グループで利用されていた。</li> <li>県内図書館との相互貸借は、とてもありがたいと思う。</li> <li>レファレンスサービスの充実が進んでいることは評価に値する。</li> </ul>
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスの事例を記録し、レファレンスに対応できる蔵書の充実を図ります。	記述	レファレンス内容について記録し、スタッフ間での情報共有を継続して行っております。また、日々のレファレンスを資料の選定に反映し、蔵書の充実に努めました。	
		2 レファレンス受付件数	全館 平成26年度 - 令和2年度 5,929件 - 6,600件	各館 平成30年度 - 令和元年度 2,906件 - 3,000件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 2,479件(昨年比110%)	
		3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに応えられるよう、県内図書館の相互貸借を利用し、資料の提供を行います。	数値	借受冊数(基準日12月末日) 540冊(昨年比80%)	
取組実績		引き続きレファレンス内容の記録・共有を図ってまいります。相互貸借が前年より少なくなったことは自館の資料で需要が満たされていることと捉え、継続してニーズの情報収集・資料の提供にあたってまいります。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実							
		1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	各種イベントの関連資料を展示するなど、気軽に利用できる環境の充実を図ります。	記述	図書館で開催するイベントに合わせてイベント開催前から1階のロビー等で展示を行い、利用者と本を繋げる機会を増やしました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等、早くからPRすることができれば、来館者も増加するのではないかと。</li> <li>リサイクル市は、お互いに有効利用できて良い。</li> <li>閉架書庫にある良い図書が展示されるのはうれしいことである。</li> <li>リサイクル市は楽しみである。</li> <li>担当を決め一人ひとりが責任を明確にしてイベントやサービスに努める方策は的を射ている。</li> <li>人目に付く場所での展示は有効かと思う。</li> </ul>
		2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節や時事など利用者の興味関心を引くテーマを盛り込んだ展示を行うことで、閉架書庫を含む所蔵資料の幅広い活用を図ります。	記述	追悼展示や季節ごとの展示をすることで、普段閉架書庫にある資料を広く利用者の目に触れるよう努めております。	
		3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	引き続きリサイクル市を実施いたします。	記述	11月には雑誌のリサイクル市を実施し、1月に書籍のリサイクル市の実施を予定しております。	
取組実績		スタッフ全員が企画展示を担当することで様々な切り口での特設コーナーを設置することができました。閉架書庫の資料をはじめ、普段利用の薄い資料にスポットを当てる意味でも今後も継続して様々な企画展示を提案してまいります。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	サービスの周知を図り、分かりやすい資料の提供を行います。	記述	児童コーナーの配架を見直し、子どもたちが本を見つけやすいようにいたしました。子ども向けの案内やポスターは親しみやすいデザインで漢字にはルビをふるよういたしました。子どもたちが楽しく継続的に本を借りられるよう「ガチャまるチャレンジ」を実施いたしました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達のニーズに合ったサービスの提供は良いと思う。ただし、行き過ぎには配慮を。</li> <li>大活字本は高齢者にとっては読みやすく便利である。高価なので、相互貸借をPRしてほしい。</li> <li>各館共通の事業それぞれのパーツに合った指導を望む。</li> <li>職員の方は、とても親切な対応だった。</li> <li>朗読CDを増やして欲しい。</li> <li>エレベーターの設置をぜひ。</li> <li>楽しい企画で子ども達の関心が上がりますね。</li> <li>継続してエレベーターの設置を求める。</li> <li>大活字本を1階においたのは高齢者が階段をのぼらなくて良い理由もあると以前聞いた。その意図が分かるように大活字本というもののアピールも含めて、もう工夫ほしい。</li> <li>1、2のイベント等の具体的な方策を積極的に進めている館もあるので参考にして進められると良いのではないかと。1については読書の裾野を広げ、2についてはコミュニティの中心として図書館が機能することが考えられる。</li> <li>子ども達が興味を引くガチャまるチャレンジ、とても良い取り組みだと思う。</li> </ul>	
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	大活字資料の充実に努めます。	記述	継続して大活字資料の収集に努めました。		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	点字絵本や広報の点字資料、音訳CD、朗読CDの周知を図ります。	記述	カウンター周辺に拡大鏡や筆談ボードを設置し、点字資料や視聴覚障害者用DVDの購入をいたしました。		
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	引き続き、日本語学習資料の収集をいたします。	記述	継続して「外国人のための医療情報ハンドブック」を展示しております。児童向けの洋書も購入し、子どもたちが外国語に触れるきっかけにも繋がりました。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	基幹職員と協力してアンケート調査を実施し、要望を収集いたします。	記述	10・11月に実施した利用者アンケートは回収率100%でした。		
		取組実績	各種サービスの見直しを含めて検討してまいります。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				令和元年度	指標		
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館							
1 地域情報の収集、保存、提供							
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市広報誌など地域資料の収集、保存、提供を行います。	記述	広報や議会だよりの収集・保存を行いました。また、地域の催し物のチラシ・パンフレット・ポスターなども収集し、提供いたしました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「何気ない」チラシの中に重要な情報のきっかけになるものもある。</li> <li>・数多くの地域の催し物のチラシ等の収集は重要。</li> <li>・3館共通、資料の提供は有難い。コーナーの設置を考慮する。</li> </ul>
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市議会の議事録や市の予算書、決算書などの行政資料を収集し、保存します。	記述	市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料の継続的な収集・保存をしております。		
取組実績		資料収集後は迅速な所蔵登録をするよう努めてまいりました。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供							
1 郷土資料		郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	引き続き郷土資料の収集を図ると共に、郷土資料の棚の配置を考慮し、より見やすく、目に留まるような展示に努めます。	記述	積極的に郷土資料の収集をいたしました。棚の整理も継続して行い、議事録等も排架できるよう計画をしております。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料の収集は大変な労力を要するが重要なことである。継続を願う。</li> <li>・郷土資料(例えば現代に伝える行事)等、各方面から数多く揃えていただけたら良いと思う。</li> <li>・特色のあるコーナーづくりは良いと思う。</li> <li>・医療関係の棚との連携もある良いと思う。</li> <li>・展示・コーナーの充実としての具体的な評価の記載があるとありがたい。</li> <li>・様々な取り組み、今後も継続を。</li> </ul>
2 地域ゆかりの関係資料		地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	収集した地域資料を迅速に開架し、市民に情報を提供いたします。また昨年度設置した郷土資料コーナーの充実に努めます。	記述	自治医大コーナーを整理し、医療関連資料の収集を行いました。また、国立がん研究センターが発行しているがんの冊子とちらしを提供していただけるよう依頼をしております。		
取組実績		昨年度からの課題である郷土資料コーナーの整備を進めております。あわせて議事録等の行政資料も開架して市民の目に触れられるよう整備をしてまいります。					

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
V 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
		1 図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	基幹職員と協力してボランティア交流会や研修を行い、市内のボランティアと図書館の情報交換の場を提供いたします。また、ボランティア活動の取り組み結果等をホームページに掲載し周知を図ります。	記述	2月にボランティア交流会の開催を予定しております。また、読み聞かせボランティアによるクリスマス会などのイベントの様子をTwitterで発信し、活動内容を周知いたしました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアが活動しやすいよう、更なる環境整備をお願いしたい。</li> <li>・「ティーンズ読書クラブ」の継続は、すばらしい。</li> <li>・市民団体の活動についても情報発信をしているのか？図書館が地域コミュニティを支える一助となっていることを広く知らせていくことが大切だと考える。</li> <li>・イベントの発信、とても良い取り組みだと思う。</li> <li>・御活躍期待しています。</li> </ul>
		2 レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	国分寺図書館の特色である医療関係資料など、幅広い分野からレファレンスに役立つ資料の充実を図ります。	記述	現在国立がん研究センターにがん情報ギフト(がん対策情報センター)が発行するがんに関する資料(を)を請求し、さらなる資料の充実を図っております。レファレンス資料は館内閲覧のものだけではなく、貸出可能なものも収集し、気軽に利用しやすいようにいたしました。		
		3 開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民講師による講座や、市民団体の発表の場を提供いたします。	記述	「ティーンズ読書クラブ」では発足当時のメンバーの多くが卒業しましたが、クラブの児童達の努力もあり、毎月8名程で活動しております。「古文書を学ぶ会」「読書会」「しもつけブックベリー」と、多くの市民団体が図書館で活動しております。		
		取組実績	レファレンス資料をもっと活用していただけるよう、館内閲覧資料以外も収集するようにいたしました。積極的に図書館から情報発信をすることで図書館に興味をもってもらい、学習・交流の場としてのさらなる利用に繋がるよう努めてまいります。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
		1 ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティア養成講座を継続して実施いたします。	記述	2月に紙芝居についてのボランティア養成講座を実施予定です。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの資質向上の研修は継続していただきたい。</li> <li>・親子で参加できるのは良い企画。</li> <li>・今後も情報発信の機会を増やし、サポーターやボランティアを増やすことは、その方の周囲の方々への間接的なアプローチとなるものと考えます。</li> <li>・図書館サポーターとの連携、今後もさらに継続を。</li> </ul>
		2 市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民や市民団体と協力して事業の充実を図ります。	記述	図書館サポーターは新規で1名が加わり、現在主に3名の方がイベントの手伝いや図書館業務にご協力いただいております。今後も図書館サポーターについて継続的に周知してまいります。		
		取組実績	読み聞かせやサポーター等のボランティアの活動について情報発信したことで、新規の方が増えたり問い合わせ等も何件もありました。ボランティアの皆さんが活動しやすい環境作りとあわせて、今後も継続した情報発信に努めてまいります。					
3 利用者への接遇の向上								
		1 職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	県内で行われる接遇研修に積極的に参加し、スタッフの質の向上を図ります。	記述	館内整理日にミーティングの時間を設け、利用者への様々な対応について随時検討しております。ほかにも県内外の研修に参加し、スタッフの質の向上に努めております。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質向上のための研修は継続してほしい。</li> <li>・職員の皆様の努力に感謝する。市民が気分よく図書館に足を運べるように。</li> <li>・県内外の研修はおおいに参加されると良いと思う。</li> <li>・研修の機会を広く求める事と内部研修の充実を図ることは両輪であり高く評価できる。</li> </ul>
		取組実績	スタッフが興味のある研修は極力参加できるように調整し、個々のスキルアップに努めました。研修後は研修内容の報告書や資料を閲覧したり、館内整理日に研修を受けたスタッフに発表してもらうなど、全員で情報共有を図りました。					



## 総 評 (国分寺図書館)

### 【所見等】

- ・図書館の立地条件を生かした運営を図るべきです。
- ・2階に読書スペースがあり、身体に不安がある人は利用に不利であり、エレベーター等の設置が急務である。合併し10年以上になり、改善が必要である。
- ・付近の空き地等を借用し駐車スペースの確保を図る。
- ・おおむね適正に運営されている。
- ・ティーンズ読書クラブの成長を期待する。
- ・建物の劣化は各館同様であるが来館者が不快に感じないよう努力してほしい。
- ・玄関の3月特集は工夫されて良かった。
- ・本屋大賞ノミネート10作や芥川賞、直木賞をとった本の紹介をしていて読みたい気持ちを引き出していた。
- ・子どもの本を読みやすいように低い目線で、読む場所も確保されていた。
- ・2階YAコーナー、部活で活用しようは訴えてくる言葉ですね。
- ・全体が明るく、窓を少し開けて、清潔な空気が漂っていた。
- ・全集ものも分かりやすく配置され、他の本も読んでみたいと思わせる工夫を感じる。
- ・レファレンス室を利用される人が多い。あまり静寂過ぎない程度がより利用しやすいのかと思った。
- ・1階が狭いのが残念である。でも2階でくつろげるスペースを考えておられるので挽回されている。
- ・図書館から、外部(学校、保育園、幼稚園、子育て支援センター等)への発信、PRを継続して欲しい。
- ・「ティーンズ読書クラブ」の今後に期待する。
- ・エレベーターの設置の実現をぜひ。
- ・雑誌コーナーの本は、どのようにして選定しているのか？
- ・アンケートの要望にできるだけ応えられるよう、一層の努力をお願いしたい。
- ・入口のところの子ども達の絵等の展示や、テーマによる資料展示に工夫やウエルカム感を感じる。また、狭い1階部分を活かした展示も工夫されていると思う。
- ・エレベーターは必須と考えている。難しいと思うが、引き続き設置をお願いしたい。
- ・協議会でトイレの荷物置き場を望んだところ、既にドアにあったフックの下にバックを掛けることが出来る旨のPOPをつけてくださった。仕事にスピード感があり小気味良い。
- ・幼児や敬老の方々に足を運んでいただける図書館は、未来に開かれた図書館だと考える。居場所となる取り組みは今後より一層重要な課題となるのではないか。
- ・ICTを活用した情報の提供についてはすばらしい取り組みだと考える。今後の発展が期待される。
- ・図書館ボランティア・サポーターは大切な仲間であり、人を集め読書環境を改善するための柱となってくれるものとする。力を入れるべき活動ではないか。学校図書室での活躍も期待したい。

# 令和元年度事業評価シート(様式1)

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
		1 資料の収集と保存	ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります	南河内図書館の特色である児童書を積極的に収集し充実に努めるとともに、年4回、各小中学校へおおすすめ本・新着本のリストを配布し情報の提供に努めます。	記述	児童資料を934冊(前年比119%(基準日12月末日))収集し、また各小学校へのおすすめ本・新着本リストの配布を4回行いました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新着リストの配布は有効活用されるとされるといいですね。</li> <li>・新しい絵本はうれしくなる。</li> <li>・市民ニーズに合った資料の幅広い収集と他の図書館に無い資料の購入及びリクエスト購入は大変だろうが、努力されたい。</li> <li>・児童書、紙しばいが充実していて、配架がとても良いと思う。</li> <li>・本や資料の収集及び活用について前進している点が評価に値すると考える。</li> <li>・市民のリクエストにより県内図書館にない資料を購入した事は、とても良いと思う。今後、その資料が多くの人に利用されることを期待している。</li> </ul>	
			イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	レファレンスに対応可能な資料を積極的に収集し、利用者への情報提供に努めると共に、県立図書館との協定による永年保存誌2誌と市内他館に所蔵の無い児童向けの雑誌を継続して保存します。また、痛みの激しい資料、資料的に古い内容の更新を目的とした買い替えを行います。	記述	参考資料を14冊(購入9冊、寄贈5冊(基準日12月末日))収集し、また県立図書館との協定による永年保存誌1誌(ナショナルジオグラフィック日本語版・別冊太陽)の保存を継続しています。		
		2 市民ニーズを把握した蔵書の収集	市民の要望にかなう図書を集めるための市民ニーズの把握を行います	アンケートや予約、リクエストの内容を精査し、幅広い資料の収集に努めます。	記述	10月27日～11月7日に実施した利用者アンケートの結果や予約・リクエスト内容を考慮し、市民ニーズに合う資料を幅広く収集します。利用者からのリクエストにおいて県内図書館に所蔵の無い資料15点に関しては新規購入しました。		
		取組実績		アンケート調査結果や団体貸出し時の要望を参考にした資料の購入、また利用が多く傷みの激しい資料の買い替えなどを行いました。				
3 サービスの提供の向上								
		1 インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	引き続き館内での利用者用パソコン活用の周知をし、図書資料と併用したレファレンスサービスについて、利用者にわかりやすい支援をまいります。	記述	館内パソコンの使用法の説明、および基本機能の説明や検索サイトの紹介などの支援を積極的に行うなど、レファレンスサービスの向上に努めています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットと図書資料との併用したレファレンスサービスは、評価する。</li> <li>・広報や議会だより等のCDも機会あるごとにカウンターでPRしてほしい。</li> <li>・社会情勢について行けない人のためにもパソコン、OPACの操作説明を積極的にやっている努力は評価する。</li> <li>・インターネット使用に対する情報リテラシーについても支援を考えてほしい。</li> <li>・今後の利用頻度の評価が期待される。次年度は頻度の評価を入れていただけるようお願いしたい。</li> <li>・周知の方法として、利用者の目につきやすい場所やインバクトのある案内等が必要だと思う。今後も工夫されるようお願いしたい。</li> </ul>	
			2 より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタル図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースの活用を広報やホームページ等を通して広くPRするとともに、市広報誌や議会だより等のデジタル版CDの周知を図ります。	記述		下野新聞データベース(DB)の利用頻度は1～2件/週(平均)。ホームページやポスター掲示等により利用案内を継続実施します。デジタル版CDの今年度貸出し実績は計3件。貸出しカウンター横にデジタル版CDコーナーを設けるなどして、より効果的に周知を図ります。
		取組実績		レファレンスサービスの一環として、館内パソコンやOPAC(オンライン蔵書目録検索システム)の基本操作説明を積極的に行っています。				

# 南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	事業の案内を通して定期的に訪問や情報交換をし、引き続き連携を図ります。	記述	近隣の小中学校へ児童対象の事業のポスターの掲示依頼をしました。また学校図書室との研修会を通し、取り組み事例の確認/情報交換を行いました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方々による団体貸出は図書館、学校、家庭と一体になり、読書活動に取り組んでいる状況が見受けられる。</li> <li>・学校への団体貸出に伴う児童書の充実を望む。</li> <li>・学校読書普及、おはなし会ボランティア等の協力により本に関心を持つよう努力されたい。</li> <li>・学校との連携の良さを感ずる。</li> <li>・学校への支援が手厚く行われていることは、高く評価できると考える。</li> <li>・読み聞かせは子ども達にとって楽しみの一つである。今後もぜひ継続をお願いしたい。</li> </ul>
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア) 小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	地域内の小学校を対象に、各クラスの要望に応じた図書を、1クラス50冊を上限に1か月の貸出を実施し身近に本のある環境作りを図ります。	記述	南河内地区内の全小学校・全クラスに1回50冊を上限に1か月の貸出を継続して実施しました。		
			イ) 図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	ボランティアによる朝の読み聞かせを継続して実施します。	記述	らこにてによる朝の読み聞かせ ・祇園小・・・全学年(5・6年はブックトーク)月1回 ・薬師寺小・・・全学年(月1回)・吉田東小・・・全学年(月1回) ・吉田西小・・・全学年(月2回) あめんぼうによるパネルシアター出張公演(細谷小・吉田西小・薬師寺小)		
		取組実績		小学校への団体貸出において、クラス関係者からの要望に応じ選書作業などの支援を行いました。				
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会や人形劇、工作会など、親子で参加できる事業を開催し、読書をする楽しさが広がるよう努めてまいります。	記述	毎月2回(第2・第4土曜日)のおはなし会のほか、夏と冬に「お楽しみパネルシアター」と題して特別版を実施しました。また母の日・父の日工作会など親子で工作を楽しんだり本に触れ合う機会を提供しました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の増減など安定しない日もあるが、継続してほしい。</li> <li>・「赤ちゃんといっしょ」は保護者同士交流にもつながり有意義なことと考える。継続してほしい。幼少の頃から本を読んでやった子どもは、本を読むので継続を望む。</li> <li>・幼いうちに本と親しむ経験を積ませることは重要であり高く評価できると考える。</li> <li>・親子で楽しめるイベントは今後も継続をお願いしたい。</li> </ul>
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	「赤ちゃんといっしょ」などの保護者向け事業を継続して開催します。母親に限らず父親、祖父母等の家族で参加ができる読み聞かせの実演やおすすめ本の紹介をします。	記述	0～2歳児とその保護者を対象とした「赤ちゃんといっしょ」では、乳幼児向けの本や育児書・幼児向けのCDの紹介・読み聞かせをしております。 ※「赤ちゃんといっしょ」参加者数92人(基準日12月末日、前年比105%、全8回中6回実施)		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通じた図書館情報の周知を図ります	南河内地区内の各保育園・幼稚園に、児童向けの催し物のチラシ等を配布して周知を図ります。	記述	児童を対象とした事業の開催の際には、近隣の各施設にポスター掲示の依頼をし周知を図っております。また、新聞や広報誌等でも広くPRをしております。		
		取組実績		ボランティア協力のもと、毎月2回のおはなし会のほか、夏と冬にお楽しみパネルシアターの実施をしております。				
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	引き続き課題図書や優良図書を積極的に受け入れます。またリクエストを受け、利用者のニーズに沿った図書を選書します。	記述	課題図書や優良図書のほか厚労省推薦図書の受入れをし、展示しました。また2階のレファレンス室で実質使用されていなかった大型書架を1階中央に移動し、基本絵本・シリーズの児童書や書庫の児童書を配架するなど、利用者が本をより探しやすい工夫をしました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階の書架を1階に配し、基本絵本や書庫の児童書の配架は、若い父母にとっては参考になる。</li> <li>・子ども司書体験により図書館の様子、学ぶ事もあり、体験者がこれを機会に本に関心を持って読書に励むよう指導を望む。</li> <li>・利用者、貸出等の増加は努力を認める。益々の努力を。</li> <li>・基本絵本、シリーズの児童書コーナーは利用者にとってとても良いと思う。</li> <li>・着実に改善点を見出し実践していることは高く評価できる。特に夏休み期間中の取り組みは各学校並びに保護者にとって助けになったことと考える。</li> <li>・利用者にとって、どこに何があるか分かりやすいということは、大切なことである。様々な工夫をお願いしたい。</li> </ul>
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア) 小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	3館合同事業の「子ども司書体験講座」を継続して開催し、図書館への理解と関心を深めます。	記述	3館で協力し、子ども司書体験講座を実施しました。今年度の参加者は6名。みなさん積極的な姿勢で学んでいました。児童を対象にしたおはなし会ではボランティアグループあめんぼうさんに協力いただき、上手に読み聞かせを実演できました。		
			イ) 子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	基幹職員、ボランティア団体と協力し、おすすめ図書ガイドの作成と配布を実施します。また、子ども向けの各講座の充実を図ります。	記述	夏休み期間中に自由研究や図書館の資料を使った調べ学習の一助となる様な講座を企画・実施しました。調べ学習支援講座参加者数31人(前年比148%)		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度 → 令和2年度 児童書... 142,283冊 → 150,000冊 団体... 23,790冊 → 30,000冊	各館 平成30年度 → 令和元年度 児童書... 52,150冊 → 52,500冊 団体... 17,158冊 → 17,500冊	数値	児童書(基準日12月末日): 38,671冊(前年比100%) 団体(基準日12月末日): 10,467冊(前年比85%)		
		取組実績		1階中央に移動した大型書架に基本絵本・シリーズの児童書を集中配架することで、利用者が本をより探しやすい工夫をしました。				

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
		1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の外部評価を基に幹幹職員と協議をし改善いたします。	記述	図書館評価の課題を基に改善を図りました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポンサーの募集は引き続きの実行を願う。</li> <li>・いろいろと工夫してスポンサーを募集しているが企業もなかなか参加困難ですが、継続の努力を。</li> <li>・本棚のサインも少し見づらいつ感じている。</li> <li>・記述として、どこを改善したのかを重点として具体的に示していただけると評価しやすいつ考える。</li> <li>・スポンサー会社への電子メールでのアクセス等は考えられないのか。</li> </ul>
		2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌の種類の実につながる雑誌スポンサー制度のPRを継続し、広く周知を図ります。	記述	館内でのポスター掲示やHP上での募集を継続するとともに、南河内球場(南河内公民館グラウンド横のグラウンド)で開催された産業祭でちらしを配布するなどの活動を行いました。		
取組実績			雑誌スポンサー制度のPRの一環として、南河内球場(南河内公民館グラウンド横のグラウンド)で開催された産業祭でちらしを配布しましたが、昨年未だにスポンサーがつかせませんでした。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の実現								
		1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	市内各施設の情報を迅速に提供できるよう努めます。パンフレット等の資料提供を行います。	記述	「下野市暮らしの便利帳」・「しもサタチャンネル」・「Clubゆうがお」や近隣の薬師寺歴史館のパンフレットやリーフレットなどを収集し、館内にて提供しています。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の色々なパンフレットやリーフレットが館内にあると便利でうれしい。</li> <li>・レファレンス記録帳なるもの情報の共有に大切である。</li> <li>・情報発信の場として工夫がみられる。</li> </ul>
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスの事例を記録し、サービスの充実に関立てます。また参考資料の書架に見出しを付けるなど分かりやすい書架構成を図ります。	記述	レファレンス記録帳を作成し、スタッフ全員で情報共有をしております。		
		2 レファレンス受付件数	全館 平成26年度 - 令和2年度 5,929件 - 6,600件	各館 平成30年度 - 令和元年度 1,903件 - 2,000件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 1,472件(前年比101%)		
		3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	幅広いリクエストに答えるために、県内図書館との相互貸借を活用します。	数値	相互貸借借受数(基準日12月末日) 190点(前年比94%)		
取組実績			パンフレット等の資料提供については、県内イベント・児童イベント別にファイリングするなど、利用者が手に取り易くなりうようにつ工夫を凝らしています。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
		1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節にあつたイベントを開催し、関連本を展示することで、気軽に利用できる雰囲気づくりをします。	記述	調べる学習講座／赤ちゃんとつしよ／文学講座／クリスマスコンサートなど多くのイベントで関連資料を展示することで、関心を持った資料を気軽に・容易に利用できる環境を作成しました。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・盛り沢山の催しについては評価する。</li> <li>・リサイクル市利用者は有効利用につながる期待大です。</li> <li>・良い本が閉架にある事がよくあります。旬な展示で閉架に移動は良い事。</li> <li>・「図書館スタッフのおすすめ100冊」も有効。</li> <li>・各種イベントの実施は、図書館利用の活性化に寄与すること考える。また、本屋大賞のような取り組みの工夫も考えられる。</li> <li>・今後もリサイクル市の継続を。</li> </ul>
		2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	市民の関心を引く時事に応じた資料の紹介や、2階の資料の継続的な展示をし、所蔵資料の活用につなめます。	記述	季節や時期に応じて児童書を閉架から開架へ移動することで、旬な展示をおこないました。昨年度に引き続き実施した「図書館スタッフおすすめ100冊」の展示も利用者から好評をいただきました。		
		3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料や寄贈図書、雑誌を対象としたリサイクル市を実施し、市民に提供します。	記述	国分寺西小学校の廃用品として貰った児童図書を含め、合計1,800冊を以てリサイクル市を11月に実施しました。今年度も市内の学校や各施設には事前提供を行いました。		
取組実績			リサイクル市(11/9～10開催)は、人気の雑誌が初日の午前中でほぼ無くなるなど、今年も多くの人にご利用いただき、大盛況のうちに2日間の日程を終了しました。					

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	「赤ちゃんといっしょ」「ぬいぐるみのお泊り会」などを実施します。	記述	赤ちゃんといっしょでは講師を招いての「ベビーマッサージ」「ママの笑顔がいちばん！」「足形アート」など多くの企画を実施し、たくさんの参加がありました。参加者数(基準日12月末日) 92人(前年比105%) ・ぬいぐるみのおとまり会参加者数49人[前年比96%(※昨年参加者:51人)]	<p>・これからの高齢者サービスの展開を計画してほしい。</p> <p>・大活字本のPRを積極的に。</p> <p>・音訳ボランティアこだまが製作した「広報」のCDを一般来館者にもPRしてほしい。</p> <p>・各種サービスの他の講座等に加え多くの人が気軽に来館でき良い企画である。気軽に来館から図書館に足を運ぶと思われる。一層の努力を。</p> <p>・1については高く評価できると思う。幼い頃の体験は一生ものだと考える。今後は高齢者に足を運んでいただくための方策がポイントになると考える。</p> <p>・年間を通して様々な企画を行っていて、とても良いと思う。今後もさらに工夫して取り組んでほしい。</p>	
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	引き続き大活字資料と朗読CDを収集し充実を図ります。	記述	大活字資料を6冊購入しました(昨年は11冊(基準日12月末日)。また広報の音訳CD(音訳ボランティア制作)を8点収集しました。		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	市広報誌や議会だより等の音訳CDの貸出と、点字絵本、朗読CDを積極的に収集し広く周知を図ります。	記述	視聴覚障がい者用DVDを5点購入しました。また、貸出しカウンター横にボランティア「こだま」が制作したデジ版CDのコーナーを設けるなどして、より効果的に周知を図ります。		
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	外国語の利用案内の掲示を継続するとともに洋書の充実を図ります。	記述	玄関と児童書架側に英語版の利用案内を継続して掲示しています。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	アンケートを実施し、市民の要望を把握しサービスに繋がります。	記述	10月～11月に3館合同で利用者アンケートを実施しました。回収率は100パーセントでした。		
		取組実績	多くの人に気軽に来館していただくため、上記の各サービスに加え、「赤ちゃんといっしょ」・「各種講座」・「コンサート」など年間を通し様々な企画を行っています。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりの収集、保存、提供をします。	記述	市の広報や議会だより、社協だよりを継続して製本・保存し、情報提供の依頼に長期間応えられるようにしております。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の刊行物を提供されることは良いことだ。</li> <li>・各種資料の提供は、とても有難い。</li> <li>・見やすい所にコーナーを設置されたい。</li> <li>・行政資料が図書館にあるということをもっと周知することも必要。</li> </ul>
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書・決算書などの行政資料の収集、保存、提供に努めます。また、見出し等をつけて分かりやすい書架構成を図ります。	記述	市の予算書や決算書等の行政資料を担当課からいただいて保存しております。また資料をより探し易くするために棚に見出しをつけたり、特設コーナーを設けるなどの工夫をしました。		
取組実績			市の広報や議会だより、社協だよりを継続して製本・保存し、情報提供の依頼に長期間応えられるようにしております。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	栃木県に関する郷土資料の収集、提供を継続し、郷土コーナーの充実に努めます。また、郷土の関心を深めるため郷土に関する講座の開催も検討してまいります。	記述	購入・寄贈等で収集した郷土資料の新規登録数(基準日12月末日)37冊(前年比10%)。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常手段では入手しがたい郷土資料、今後も精進してほしい。</li> </ul>
		2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	引き続き基幹職員を通して行政各課や市内各施設で作成した地域刊行資料等の積極的な収集と保存に努めます。見出しを付けるなど分かりやすい書架構成も図ります。	記述	基幹職員や市内各施設から配布された資料等の受入れを積極的にし、利用者へ提供しました。		
取組実績			棚に見出しをつけ、資料を探し易くしました。「郷土に関する講座」の開催については、12月末時点で実現できていませんが、開催を継続検討致します。					

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和元年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価
							単年度目標評価
V 市民とともにある図書館							
1 生涯学習の機会や交流の場の提供							
		1 図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	基幹職員と協力し、3館でボランティア交流会を開催するほか、自館のボランティアとの交流会も継続して実施します。また、ボランティア活動の取り組み結果等をホームページに掲載し周知を図ります。	記述	4月6日に南河内図書館ボランティア総会を実施し、各ボランティアの活動の把握とボランティアとの交流をはかりました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア総会は、関わっていないボランティアの活動が判るので、有意義である。</li> <li>・参考図書の入替えは、新しい情報を得るうえで重要である。</li> <li>・「赤ちゃんといっしょ」は、ぜひ、次回も企画してほしい。</li> <li>・開かれた図書館づくりに前向きに取り組んでいることが評価できる。今後も地域ニーズを反映した取り組みの継続を期待する。</li> <li>・各ボランティアとの交流は、とても良いと思う。若い人のボランティアが増えてほしいですね。</li> </ul>
		2 レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	参考資料の充実を図るとともに、市民の学習活動の支援に努めます。また、新しい情報を提供できるように順次資料の更新を図ります。	記述	参考資料受入数(基準日12月末日)14冊(前年比25%)	
		3 開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民を講師に迎えた講座の開催を積極的に行います。	記述	「赤ちゃんといっしょ」では昨年に引き続き市内在住者を講師に招き講座を実施しました。また、「宮沢賢治・宗教と文学」と題して下野市薬師寺の住職を講師に招いた文学講座(計3回)を10月に実施しました。小・中学校(計7校)の児童・生徒の絵画/書道等の作品を展示(期間:11月~2月)。また学校図書室との研修会を通し、取り組み事例の確認/情報交換を行いました。	
取組実績		シリーズ(計3回)で開催した文学講座「宮沢賢治・宗教と文学」(計53名が参加)は、講座内容が分かり易く、多くの参加者に好評でした。講座に合わせ展示した宮沢賢治の作品に人気が集まり、講座後の貸出冊数が大幅に増えました。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現							
		1 ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	音訳ボランティア講座と朗読ボランティア講座を継続して実施し、ボランティアの養成の支援をします。また新たなボランティア参加者を募るなどして若い方の参加の促進を図ります。	記述	音訳ボランティア体験講座を6月に4回実施し、こだまのメンバーと一般市民合わせて63名の参加がありました。また、読み語りボランティア体験講座は9月に3回実施し、らこんでのメンバーを中心に36名の参加がありました。新たなメンバーの獲得にもつながりました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアに対するスキルアップ研修は不可欠である。継続してほしい。</li> <li>・顔の見える講師は親しみを感じる。引き続きの継続を。</li> <li>・市民との協働事業は良い企画。</li> <li>・適切な事業企画や運営がなされているものとする。読み語りメンバーの増員は特に素晴らしいことと思う。</li> <li>・市内在住の講師の方による、このような取り組みは、とても良いと思う。</li> </ul>
		2 市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民や市民団体と協力した事業の開催を実施します。	記述	市内在住の切り紙はり絵作家を講師に招き、11月に親子と大人を対象に切り紙はり絵教室を実施しました(子ども8名大人10名参加)。また、12/8には、自治医科大学管弦楽団によるクリスマスコンサートを実施しました(44名参加)。	
取組実績		音訳ボランティア体験講座を6月に4回実施し計63名の参加、朗読ボランティア体験講座は9月に3回実施し計36名の参加がありました。新たなメンバー数名の獲得にもつながりました。					
3 利用者への接遇の向上							
		1 職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	各種研修に積極的に参加し、スタッフのスキルアップに努めます。	記述	県内図書館等が開催する研修への参加。また、館内整理日時を利用して天平の丘公園(花まつり)へ施設見学をし郷土への理解を深めました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の研修は引き続き継続してほしい。</li> <li>・更なる向上を望む。</li> <li>・実際の接客を互いにロールプレイして確認し、改善するような取り組みも考えられる。(OJT, OJL)</li> </ul>
取組実績		スタッフのスキルレベルを考慮し、県内図書館等が開催する研修へ積極的に参加しました。					

## 総 評（南河内図書館）

### 【所見等】

- ・環境の整った図書館として有効利用を図るべきである。
- ・スポーツクラブ等（軽スポーツ者）を対象とした講座の呼びかけが必要（健康管理、その他）
- ・おおむね適正に運営されている。
- ・職員の意識が高く頑張っている様子がうかがえる。また、明るく親切である。
- ・2階の公民館事務室等が撤去され、やっと元通りになった。テーブルやイス等を整備して居心地の良い空間を作っていただきたい。
- ・児童書を取り揃える費用を増加していただきたい。
- ・図書館は新しい資料があつてこそである。予算の増加を熱望する。
- ・子どもの本が多くて良いと思う。
- ・日曜の午後遅かったので、奥の照明が暗く感じた。
- ・「こどものとも」0,1,2、年少版、「かがくのとも」、「たくさんのふしぎ」の月刊誌が見えづらかった。
- ・本の紹介文（「ほんとうにあった美しい話」）など、コメントが良かった。
- ・産科学、婦人科学、不妊に悩んでいる人への本は切実で訴えてくるものを感じた。
- ・入口の大活字本、YAコーナー、読んでみたい本がたくさんあった。
- ・2階の自習室利用は人数が少なかった。1階の一部を移動して読書スペースにできないだろうか。
- ・1階の照明と書架の配置が逆のような気がした。
- ・館内が広々としていて、ゆっくり本が楽しめる感じがする。
- ・コンサートやイベントの会場作りに努力が見られ、良い雰囲気の中で楽しめた。
- ・南河内図書館の特色である児童書の充実を今後も続けていただきたい。
- ・ボランティアの人達のスキルアップ目的の講座を開催していただきありがたいと思う。今後も続けてほしい。
- ・貸出カウンター横にデジ版CDコーナーがあり、効果的に周知をしていただき、ボランティアに携わっている者として、うれしく思う。
- ・職員の方々の努力する姿に感謝します。今後もアンケートの要望にできるだけ応えられるようよろしくお願いいたします。
- ・資料の質や量は、なかなかのものではないかと思っている。その一方、見たい資料の棚を探しにくい気がする。分かりやすいサイン等をお願いしたい。
- ・レイアウトなど模索の数々、応援している。
- ・新しい読書クラブの募集を行ったが今のところ1名しか集まらなるとR元、10月の中間発表で聞いた。広報が足りないのか、それとも十分に広報したが集まらなかったのか？  
どちらにしろ募集は数年に一度締め切りをきりながら周知を充実させて行き、人数不足なら申し込みした人に募集キャンセルの知らせをした方が良い。  
（あいまいな立ち消えは望ましくない）また、読書会自体、今のメンバーに全て委ねる形でなく、図書館が年に数回行う企画もので試してみても良いのでは？  
（一旦、会を立ち上げれば長期の運営がからんでくる。負担がおっくうで人が集まらないことが考えられる。）
- ・全体的に高く評価できる。
- ・年代別に来館者を増やす方策を考えていくことが必要かと思う。特に高齢者のコミュニティ作りや居がいのある場所として図書館が機能したら素晴らしいことだと考える。



令和元年度報告(基幹的業務・3館合同の取組)

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度の取組結果
<b>I 知識と情報の拠点としての図書館</b>				
<b>1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実</b>				
		<b>【成果指標】</b> 人口一人当たりの蔵書冊数・貸出冊数	平成26年度 → 令和2年度 蔵書冊数... 5.2冊 → 5.5冊 貸出冊数... 6.2冊 → 7冊	令和元年度目標 蔵書冊数... 5.4冊 貸出冊数... 6.8冊
				H30(2018)年度(人口59,981人) R元年度(人口60,062人) 蔵書冊数... 5.2冊 蔵書冊数... 5.3冊 貸出冊数... 5.8冊 貸出冊数... 5.9冊
<b>2 ICT等の活用による情報提供の充実</b>				
		ホームページの活用	ホームページを活用した、図書館の利用案内、行事などの情報発信をします	ホームページから図書館で人気の資料を貸出ランキング・予約ランキングにより確認することができます。また、ツイッターで、行事や新着図書案内等の情報発信を随時行っています。
		インターネットを使った予約サービスの充実	ア) インターネットを使った資料の予約を行い、利便性を確保し資料の回転率の向上を図ります イ) パスワード登録によるインターネットからの資料予約、貸出・予約情報照会等の周知を図ります	システムを更新してから、インターネット予約件数が増加しました。 平成30(2018)年度... 9,078件 令和元年度... 10,407件(115%) ポスターやチラシによる館内掲示をして周知しました。新規登録時には、パスワード登録をすることで、ホームページからの予約や、現在借りている本・紙芝居・雑誌を1回延長できることを案内し、促進を図りました。
<b>3 サービスの提供の向上</b>				
		より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタイズ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	館内の利用者用パソコンでのインターネットによる情報提供を行いました。 平成30(2018)年度... 1,438件 令和元年度... 1,160件(81%)
		市政情報の録音版の普及	音訳ボランティアの協力により市政情報の録音版を作成し、誰でも利用できる環境づくりの継続	市広報誌や行政カレンダー等の市政情報誌を音に訳して、CDを作成・配布しました。ボランティア講座を開く等、人材育成にも努めました。市広報誌等のデジタイズ版CDの周知を、館内掲示・ホームページにて行いました。
<b>II 子どもの読書活動を推進する図書館</b>				
<b>1 学校との連携による子ども読書活動の充実</b>				
		学校図書館支援	学校図書館担当職員等と連携し、子どもの読書推進のための研修会や意見交換会の充実を図ります 図書館システムのネットワーク化を検討し、学校図書館のレファレンスサービス網の構築を図ります	4/23(火)に意見交換会を下野市教育研究所主催の研修会と併せて開催し、市内小中学校16校全ての図書館教育担当者並びに図書支援員の参加による実施ができました。11/28(木)に研修会(講演「ビブリオバトル体験講座」/講師: 栃木県生涯学習課ふれあい学習担当主任)を開催しました。 図書館システムのネットワーク化については、継続して検討しています。電話やメール、ファックスでのレファレンスを受け付け、団体貸出時の資料提供を行っています。
<b>III 利用しやすく役立つ図書館</b>				
<b>1 柔軟な運営体制の構築</b>				
		行政と指定管理者	行政主導の基幹的業務となる経営部門と、指定管理者制度の活用による柔軟なサービス体制の充実を図ります	行政主導による館長会議と主任会議を毎月開催し、年間事業計画の調整や、総合的な蔵書管理、情報交換等を行っています。指定管理者には民間の柔軟な発想による企画やサービスの提案のもと、3館合同事業を開催するなど協力して魅力ある図書館づくりをしています。
<b>2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実</b>				
		レファレンスサービス	蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	3館の特色を踏まえたファレンス室の資料(参考資料)の充実を図りました。石橋図書館:「元号の歴史大事典」、国分寺図書館:「大辞林」、南河内図書館「世界の児童文学登場人物索引 単行本篇」等。インターネットを活用したレファレンスサービス網については、引き続き情報を収集し検討してまいります。
<b>3 利用者の要望に応じたサービスの充実</b>				
		おすすめ図書ガイド	18歳までの年代別おすすめ図書ガイドを作成し、発行します	毎年、読み聞かせボランティアの協力のもと作成しています。本年度は小学校低学年向けを作成し、各学校を通して対象児童に配布予定です。
<b>IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館</b>				
<b>2 歴史館・資料館等と連携した講座の実施</b>				
		歴史館・資料館等との連携	歴史館・資料館等と連携した各種講座を実施します	「下野学歴史講座～『聖地日光へつづく道』(石橋館)」「文学講座～『万葉集を読む』(国分寺館)」「文学講座～『宮沢賢治＝宗教と文学＝』(南河内館)」等を開催し、郷土の歴史や文化を学ぶ機会を設けました。
<b>3 郷土資料の積極的な収集、保存、提供</b>				
		<b>【成果指標】</b> 郷土資料の所蔵数	平成26年度 → 令和2年度 6,448冊 → 7,000冊	※ 平成30(2018)年度実績 8,610冊
				平成30(2018)年度 → 令和元年度 8,610冊 → 8,838冊
<b>V 市民とともにある図書館</b>				
<b>1 生涯学習の機会や交流の場の提供</b>				
		<b>【成果指標】</b> 講座・講演会等参加者数	平成26年度 → 令和2年度 5,220人 → 6,000人	※ 平成30(2018)年度実績 6,470人
				平成30(2018)年度 → 令和元年度(基準日12月末日) 6,470人 → 6,153人

2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの充実			
【成果指標】 図書館ボランティア 活動人数	平成26年度 → 令和2年度 122人 → 150人	令和元年度目標 140人	平成30(2018)年度 → 令和元年度 123人 → 118人
3 公民館との連携による利用者促進と生涯学習活動の充実			
公民館との連携	公民館と相互協力し、図書館ボランティアとの協働による各種講座を開催します	図書館の講座や各種イベントのポスターを配布する等、周知を図った。 南河内東公民館講座「絵本の中のお菓子の世界」(全3回)では、南河内図書館ボランティアがテーマに沿ったお菓子の絵本の読み聞かせやブックトークを行った。	
	公民館における図書の貸出・返却の研究をします	リサイクル市の案内の他、公共機関向けリサイクル資料リストを事前配布する等、公民館への資料の有効活用を図っている。 南河内東公民館講座「絵本の中のお菓子の世界」(全3回)では、図書館による関連本の貸出しを行った。	

総 評 (3館共通)

【所見等】

- ・情報や知識の中心である図書館として、今後のために情報リテラシーについての啓発やレファレンス時の工夫などを考えてほしい。
- ・できれば、学校とも連携して情報の海でおぼれないためのスキルを身につける事業を行ってほしい。
- ・一般向けの企画が少ない。
- ・子ども向けの企画では子どもをメインとしながら、一定数別枠で一般の参加も認めてはどうだろうか？子どもと大人の交流にもなる。
- ・今まで何度も話題にのぼってきたものの「広報の図書館のページ」に、結局、改善がみられない。根本的に内容が「図書館に通じた人向け」で「一般的な市民の視点」にたっていないのが問題。例えば数名参加の読書会のの日程を毎回伝えるよりは、広報ならば「読書会とは何か」「今メンバーを募集している」旨を載せるべきとを感じる。また、読書習慣のない人に読書や図書館の来館を本気で促進するなら「読書の脳への効果」を特集したり、例えば「国分寺図書館で階段をのぼらなくて良いよう大活字本を1階置いた」などのニュースを伝えるべき。そもそも「大活字本とは何か」から伝えた方が良いと思う。自分の知らない「読書会」というものの日程や興味のない「おすすめの本」コーナーが毎号特集されており、広報の「図書館の2ページ」は見ないのが習慣になっている市民が多いと思う(私も)。広報ページが漫然としたものになっている。思い切った見直しとそれができる仕組みを望む。
- ・去年の総評にも書かせていただいたが「図書館協議会」を委託の図書館長や事務局から意見が出やすい柔軟な自由な雰囲気や進行に変えられないか。図書館を評価するという一線自体を変えようという訳ではないが、館長からの困り事などフリーに言っていたら皆で知恵も出せる。こちらもこの2年間、知り合いに図書館への要望を聞いたり、他の市町の図書館に行ったり、広報を集めたりしたが伝えられない。そもそも下野市は「協働」がモットー。「図書館をより良くする」という同じ気持ちの元にどのような会が効果的なのかと思う。(評価にとらわれると失敗事、困りごととも発表できなくなる)(会議、税金を使っている)
- ・利用者アンケートにもあったが「南河内図書館」と「国分寺図書館」の休日がかぶらないよう要望する。
- ・それぞれの評価の中でも書いたが「～した。」だと評価が難しいと感じた。「～した結果、どう変わった。」と記載していただくとうれしいと思う。
- ・全体として利用者を増やすための多角的な取り組みが評価できる。今後も重点を明確にし、より一層の改善努力を進めていただければお願いしたい。
- ・利用者の求める情報を的確に提供するには、レファレンスサービスは不可欠です。そのためには、図書購入費の増額を要求します。縮小財政の中、困難とは感じますが毎年増額の要求を申請し続けてほしい。
- ・蔵書構成は量的だけでなく質的評価も視野に入れての購入を期待する。
- ・ボランティアの資質向上のための研修会をぜひ継続してほしい。
- ・高齢化社会に対応するサービスの展開を企画してくほしい。例えば図書館に来館出来ない方へのサービスなど。
- ・行政と指定管理者という立場の異なる立場でお互いに多々ご苦労がある中、協力しあいながら良く運営がなされていると感じております。なお、一層の精進を期待する。

